

南条小学校だより

*教育自襟 ともに学び 豊かな心で未来を切り指く子の育成

> 患いやりのある子 ガいっぱいやりぬく主

令和5年5月2日発 第7号























〇 こいのぼりづくり (なかひま・1年生)

4月 28日 (金)、なかよし・ひまわり学級 (なかひま)の子どもたちが、1年生に、なかひまの の紹介とこいのぼりづくりについての説前をしました。(1年生からの質問にも、しっかり答え ました。)

こいのぼりづくりでは、1年生一人一人がうろこ1枚を受け取り、そこに各首の名前と好きな 絵をかきました。その後、なかひまの子どもたちが、こいのぼりの本体にうろこを貼り付けて、 完成させました。とてもすてきなこいのぼりが、できあがりました。









5月1日、中ホール に掲示しました。

「こいのぼり」のいわれ

「こいのぼり」は江戸時代の中期頃に誕笙したと言われています。「こいのぼり」は、神国 の神話や伝説に登場する「龍」が関係しているといわれています。神宮では、黄河という大き な川の上流にあるとされる龍門という滝を鯉が登ると龍になるという「登龍門伝説」があり、日

本でも立身出世の象徴となりました。さらに、鯉はとても生命力があり、大き く、大夫で、きれいな川以外でも生きていくことができるために、子どもに強く たくましく育ってほしいという願いを込めて、「こいのぼり」があげられます。

江戸時代の「こいのぼり」は、一本の竿に黒い鯉を一匹だけあげていま した。前治時代になると赤い鯉も加わり、荷匹かの鯉を一緒にあげるように なったそうです。こども関の「こいのぼり」が、気持ちよさそうに泳いでいます。



4月28日(金)、前期クラブ活動の第1回自か行われました。みんな楽しそうに、取り組んでいました。









たいこ









イラスト

お茶

サッカー

〇 連体中の過ごし方についてのお願い

新年度、新学期が始まり、緊張した1ヶ月だったと思います。先週末からゴールデンウィー クが始まっており、いよいよ明日から5連休になります。

ところで、ゴールデンウィークが終わると、これまで調子良く学校生活を送っていたように 思われたお子様の様子に、急に良くない変化が現れることがあります。

そこで、5連休の過ごし方について、いくつかお願いをしたいと思います。

- ○健康的な生活としての「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が崩れないようにしてください。
- ○ゲーム機や携帯電話、パッションなどの通信機器の使い方について、くれぐれも「中毒」や「麻 | 連|につながるような長時間利用にならないようにご指導ください。また、ネットやゲーム で知り合った人に会いに行くということが絶対にないようにしてください。
- ○本の読み聞かせをしたり、家庭で読書タイムを設けたりするなど、読書に親しむ時間を増 やしてください。
- ○お金の使い方に関して、無駄づかいをしたり、子ども同士でお金の貸し借りをしたり、おご ったりおごられたりしてトラ゚プ゙ル。にならないようにしてください。
- ○交通事故に遭わないように気を付けてください。事故の原因で一番多いのが、急な飛び 出しをして、草に轢かれることです。また、首転車の乗りがにも注意しましょう。ヘルメットを しっかりかぶってください。
- ○川遊びなどによる、水難事故に気を付けてください。(水温が低かったり、水かさが増えた り、水の流れが竦くなったりしているかもしれません。)
- ○もし、事件や事故に遭った時には、まずは警察(110番)へ連絡してください。その後、学校にも 連絡をお願いします。

その他、お子様のことで何か気になるようなことがございましたら、学校の方までご連絡を いただきますようお願いします。(番47-2026) 連休中は、留守番電話で対応しておりま すので、案内に従って、内容や連絡先をお伝えください。折り返し連絡させていただきます。